

提供プログラム概要

企業名	東京ガス株式会社 次世代教育センター
連絡先	TEL：03-5400-7513
プログラムの名称	食生活から学ぶ SDGs ～はじめよう！エコ・クッキング～
プログラムの概要	・世界的な問題になっている「地球温暖化」と食生活はなぜ関係あるのか、私たちの関わり方を学びます。 ・「環境」のことを考えながら、食材選択～調理～食事～片付けまでの『知られていないエネルギー活用術』を学びます。
プログラムURL	https://www.tokyo-gas.co.jp/network/kids/
対象	小学校中学年～中学校
可能日 (実施可能時期が限定される場合、期間もご記入ください)	サマースクール：夏休み 8 月の平日 10 時から 15 時を基本 (実施時期、時間等については、要相談)
実施エリア	横浜市・川崎市・横須賀市・藤沢市・逗子市・鎌倉市・茅ヶ崎市・三浦市・平塚市
学校等が負担する経費	なし
必要となる設備、備品、場所	備品：大型テレビ or スクリーン (PPT にて説明用) 場所：理科室・家庭科室等
活動例 (公開可能な写真がある場合は添付してください。)	エリアの小中学校へ出前授業の実施 授業の流れ 導入：食生活と地球環境とのかかわり 展開：エネルギーを無駄に使わないようにするには まとめ：地球のために自分が日頃できることは (45分/1回・1日2回程度実施可能・人数 最多40名)    [旬の食べ物クイズ] [食材はまるごと使う] [チラシのごみ箱作り]
企業ホームページURL	https://www.tokyo-gas.co.jp/network/kids/

提供プログラム概要

企業名	東京ガス株式会社 次世代教育センター
連絡先	TEL：03-5400-7513
プログラムの名称	安心安全ガスの防災 ～ガスの性質と防災の取り組み～
プログラムの概要	・地震大国の日本、地震が起きたとき、ガス漏れが起きたとき、子どもたちが「生き抜く」ためにどのようにしたらよいのかを考えます。また、東京ガスグループが取り組んでいる安心・安全対策についても紹介します。また体験型としてガスメーター復帰方法・ガスの臭いシート・ガス管にふれる等を体験します。 ・安心、安全対策についての最新防災システムを紹介。
プログラムURL	https://www.tokyo-gas.co.jp/network/kids/
対象	小学校高学年～中学校
可能日 (実施可能時期が限定される場合、期間もご記入ください)	サマースクール：夏休み 8 月の平日 10 時から 15 時を基本 (実施時期、時間等については、要相談)
実施エリア	横浜市・川崎市・横須賀市・藤沢市・逗子市・鎌倉市・茅ヶ崎市・三浦市・平塚市
学校等が負担する経費	なし
必要となる設備、備品、場所	備品：大型テレビ or スクリーン（PPT にて説明用） 場所：理科室・家庭科室等
活動例 (公開可能な写真がある場合は添付してください。)	エリア内の小中学校へ出前授業を実施 ＊講義の流れ＊ 導入：日本列島は、世界の中でも地震の多い国です。 地震が発生するプレートの境界に位置しているためです。 発展：地震が起きたらまず自分の身を守ることが最優先。 地震の際、ガスマイコンメーターの役割（安全のため遮断）を理解し自分でも復帰操作が出来るよう身につけます。 まとめ：地震が起きたときの被害をできるだけ少なくするために、またガスをいつでも安心して使ってもらえるように、さまざまな対策をしています。 [ガスを安全に使ってもらうための対策]
企業ホームページURL	https://www.tokyo-gas.co.jp/network/kids/

提供プログラム概要

企業名	東京ガス株式会社 次世代教育センター
連絡先	TEL：03-5400-7513
プログラムの名称	燃料電池って何だろう？ ～CO2 ネットゼロ社会に向けて～
プログラムの概要	- 燃料電池とは、水素と酸素から電気と熱をつくる、二酸化炭素を発生させないクリーンで高効率な次世代発電システムです。自然環境に影響を受けずに発電できます。燃料電池キットを使って水素と酸素から電気ができることを体験します。 - 実験を通じてエネルギーの有効利用のために自分たちにできることは何か考えます。
プログラムURL	https://www.tokyo-gas.co.jp/network/kids/
対象	小学校高学年～中学校
可能日 (実施可能時期が限定される場合、期間もご記入ください)	サマースクール：夏休み 8 月の平日 10 時から 15 時を基本 (実施時期、時間等については、要相談)
実施エリア	横浜市・川崎市・横須賀市・藤沢市・逗子市・鎌倉市・茅ヶ崎市・三浦市・平塚市
学校等が負担する経費	なし
必要となる設備、備品、場所	備品：大型テレビ or スクリーン（PPT にて説明用） 場所：理科室・家庭科室等
活動例 (公開可能な写真がある場合は添付してください。)	導入：私たちの暮らしは、化石エネルギーで支えられている 展開：電気はどのように作られているのか？ 実験⇒火力発電 太陽光発電 風力発電 燃料電池 まとめ：エネルギーの有効活用 (45分/1回・1日2回程度実施可能・人数 最多40名)  [恐竜模型で発電]  [太陽光の実験]  [燃料電池の実験]
企業ホームページURL	https://www.tokyo-gas.co.jp/network/kids/